

令和3年第8回大町町議会（定例会）会議録（第4号）						
招集年月日	令和3年12月6日					
招集の場所	大町町議事堂					
開散会日時 及び宣言	開議	令和3年12月10日	午前9時29分	議長	三谷英史	
	散会	令和3年12月10日	午前10時23分	議長	三谷英史	
応（不応）招議員 及び出席並び に欠席議員 出席 8名 欠席 0名 凡例 ○ 出席を示す △ 欠席を示す × 不応招を示す ▲ 公務出張を示す	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1	三谷英史	○	5	三根和之	○
	2	藤瀬都子	○	6	武村妃呂子	○
	3	山下淳也	○	7	諸石重信	○
	4	鶴崎敏彦	○	8	中山初代	○
会議録署名議員	6番	武村妃呂子	7番	諸石重信		
職務のため議場に出席した者の職氏名	事務局長	坂井清英	書記	田島宏隆		
地方自治法 第121条により 説明のため出席 した者の職氏名	町長	水川一哉	副町長	内田学		
	会計管理者	井上精一	教育長	船木幸博		
	総務課長	岩瀬重義	総務課参事	副島徳二郎		
	企画政策課長	古賀 壯	生活環境課長	井原正博		
	町民課長	西森明広	子育て・健康課長	森 ゆかり		
	福祉課長	宮崎貴浩	農林建設課長	高田匡樹		
	教育委員会事務局長	藤瀬善徳				
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

議 事 日 程 表

▽令和3年12月10日

日程第1 議案等に対する質疑

日程第2 議案等の委員会付託

午前9時29分 開議

○議長（三谷英史君）

ただいまの出席議員は8名でございます。定足数に達しておりますので、令和3年第8回大町町議会定例会4日目は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりでございます。議事進行につきましては、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日程第1 議案等に対する質疑

○議長（三谷英史君）

日程第1. これより町長提出の議案に対する質疑を一括して行います。

なお、質疑につきましては、条例、補正予算、過疎計画、その他の議案に分けてお願いをいたします。

まず、条例について質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、補正予算に移ります。

補正予算について質疑ございませんか。7番諸石議員。

○7番（諸石重信君）

おはようございます。議案第53号の一般会計補正予算、ちょっとページ数も申し上げます。10ページ、歳入、こちらの1款. 町税の1目. 個人というところで、今回、個人所得割で672万円、それと、滞納繰越分で207万5千円と減額がされております。コロナ禍等でいろんな要因はございましょうが、税の公平性の観点から質問させていただきます。

税の徴収率ですね、こちらは前年同月との比較等としてどういった傾向でございましょうか。よろしく願いいたします。

○議長（三谷英史君）

町民課長。

○町民課長（西森明広君）

お答えいたします。

現在、直近で出ている分が10月末分になります。住民税については、今時点の令和3年度の収納率としては53%で、前年が51.98%でしたので、住民税については少し上向きというか、当時と比べたらですね。固定資産税につきましては——ずっと言ったがよかですか、住民税だけでいいですか。（発言する者あり）

固定資産税については、今現在54.19%で、前年度につきましては65.7%ということで、ちょっと災害等の影響があっているかなという考えでございます。

以上でございます。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

続きまして、24ページ、こちら6目の企画費、18節の負担金補助及び交付金と。人口対策は本町にとっても課題でございます。この中での定住促進奨励金補助金545万円、この内訳を教えてくださいと思います。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

今回、補正でお願いしています545万円の内訳は、転入奨励金が4件、それから、持家奨励金が1件の5件を計上させていただいております。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

3つ目で、29ページをお願いしたいと思います。

こちら1目、児童福祉総務費の中の12節、委託料の保育所運営費委託料、これは少子化問題もやはり大町町は課題でございますので、これが2,134万6千円ですね、こちらの内訳をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（森 ゆかり君）

こちらのほうがヤクルト保育園ミルミルテラスのほうにゼロ歳から2歳児の子供さんを預かっていただいておりますが、その分が4月当初は9人お預かりいただいておりますが、このお預かりされている人数が増えておまして、8月に1名、10月に1名、そして、12月からまた2名の入園申込みがあつているというような状況で増額となっております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

最後に、39ページ、こちら9款の消防費の中ですね、3目の消防施設費の14節、工事請負費、駅前防犯カメラ更新工事123万2千円とございますが、こちらは防犯カメラということで消防費で予算を組んでありますけれども、内容等を教えていただければと思います。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

お答えいたします。

まず、防犯カメラではなくて、ここに書いておりますように、防災カメラでございます。

駅前広場のトイレがございます。その屋上にカメラを設置しておまして、ケーブルテレビの12チャンネル、防災チャンネルのほうで、下のほうに駅前の画像が映っているものがあると思いますけど、その分のカメラの更新工事でございます。

以上でございます。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。5番三根議員。

○5番（三根和之君）

おはようございます。私は議案第53号、大町町一般会計補正予算（第8号）の分の、ページ数といたしまして23ページ、ここに財政管理費の中に、12節の委託料、公共施設等総合管理計画策定業務委託料110万円ということで計上をされております。12月に補正をして、3月までに間に合うかということと、策定されて、実は過疎計画の中にも公共施設等総合管理計画との整合性という文言が多分野にわたって書いてあります。それを調査したものに対してどういうふうに――調査の内容が上がってこなければ分からないと思いますけど、どういうふうな形で調査をされるのか、ちょっとお聞きしたいと思います。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

お答えします。

この分につきましては、国のインフラ長寿命化計画が令和2年度に策定されたことに伴い、これは国からの指示で令和3年度中に管理計画を見直すことと、これが11月の会議で急に決まったことで、今回、補正予算で計上しています。この分については交付税措置がありまして、2分の1が交付税措置となっております。

策定期間については、ちょっとまだ具体的な期間は分かりませんが、あくまで大町町が有する行政財産につきましてはかなり老朽化が進んでおり、町民の皆さんが利用されていることを踏まえて安全性を確保する必要があるということで、その分で見直しを行っていくということになります。具体的な策定期間については、ちょっとまだ具体的には分かりません。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

そしたら、公共施設等総合管理計画については、従前、計画が策定されていると思うんですが、先ほど言われたように、インフラということに関しては、ほかの建物、特に公民館、スポーツセンター、そういう分野の調査案件についても入っているんですかね。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

対象となる施設については、公営住宅であったり、公園とか、あとは学校施設、あと子育て支援施設、保育園とか、橋梁であったり、町営住宅とかも入っています。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

この計画期間というのは、どういうふうな指示がされているんですかね。何年間を基礎にというような調査の内容になっているんですかね。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

期間については10年ですね。これが最初に平成28年に策定をされております。5年たったということで、国からの指示で策定するよにということになっております。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

企画政策課長にお聞きします。

この過疎計画の中に、整合性ということを反映されて、過疎計画には5年計画やったですかね、今回上がっている分についてはですね。その5年計画の中で、どういうふうな調査をして、令和4年度から調査結果が上がってきたとすっぎ、4年度からの整合性になりますので、そういうふうな部分についてはどうお考えか、担当課長お願いします。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

基本的には過疎地域持続的発展計画の中で、この公共施設等総合管理計画については整合性を持たせるということで、令和3年度中に見直しをなさいということですので、ここは農林建設課と一緒に、令和3年度の計画策定に向けて年度内でできるように努力をしたいと思っております。

また、公共関係なので、町で管理している分については全て入っているものと思っていま

すので、そこを含めて見直し、発展計画との整合性、それから、次の施設ごとの取扱い等も考えていきたいと思っております。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

この計画についての内容を上がってから十分見せていただいて、実際、今後実施する公共施設の管理状況についても検討させていただきたいと思っておりますので、これで質問を終わりたいと思います。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。3番山下議員。

○3番（山下淳也君）

議案第53号、補正予算の42ページ、社会教育総務費の中の12節、委託料で、大町町成人式新型コロナウイルス感染症対策業務の詳細についてよろしくお願いします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

大町町成人式新型コロナウイルス感染症対策業務の委託ですが、昨日まで22日間、県内の感染の報告はあっておりません。落ち着いた状況となっておりますが、年末に向けて人の往来が増えてくるものと考えております。それに向けて、成人者の中には県外から町内のほうに帰ってくる方もおり、第6波というものの感染拡大時期が来ることも可能性がなきにしもあらずと考えております。その場合に、感染対策で最大に費用がかかると見込んでおります参加者全員のPCR検査、新成人に対してが64名と、来年初めの成人式には成人者1人に対して1名の会場参加を認める方向でしております。その分の1名、それと、当日、会場にいる職員等のPCR検査の費用を含めたところで150名分を想定して計上しているところでございます。

なお、この場をお借りしてですが、1月4日に成人式を開催する予定としておりますが、今年1月4日同様、座席の指定、それから、来賓の制限等を行う形で開催することとしてお

りますので、議員の皆様はじめ、各種団体のほうには御遠慮いただく形をしておりますので、御理解いただきたいと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。2番藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

30ページの公民館区分館設置補助金522万7千円出ておりますが、この件の御説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

公民館区分館設置補助金の522万7千円でございます。今年8月の豪雨災害で恵比須町分館、下瀉、それから、中島分館のほうが大きな被害を受けております。その中でも、今回、災害救助法が適用になっておりますので、その3分館の修繕に係る費用の2分の1を負担することとしておまして、この分の補正をお願いしているところでございます。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

修繕費の半分——すみません、もう一度。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

失礼いたしました。

修繕及び備品購入まで含めた形の2分の1と考えております。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

分かりました。

続きまして、41ページ、学校管理費の中の備品購入費が13万3千円補正で上がっております。この中の内容の説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

当初予算のほうで各備品購入をさせていただきまして、相見積り等で決定した分を落としております。あわせまして、今回、まず、図書室のデスクトップパソコンの更新を考えております。こちらにつきましては、平成23年度に図書管理システムということで導入をさせていただいておりますが、経年劣化で、やはり処理能力が追いつかない状態となっておりますので、来年度、新しいシステムを入れる前に、生徒の情報、図書の情報等の移行をしたいと考えております。

それと、現在、半導体が不足しておりまして、現在注文しても3月までに間に合うかどうかという情報もありますので、早めの予算計上で対応させていただきたいと思っております。

それからもう一つ、モバイルルーターが13万8千円計上させていただいております。議員御承知のとおり、ひじり学園に昨年度402台、タブレットを導入させていただきました。それ以降、導入後、4月から学校校内での一部活用は始まっております。学校と協議する中で、次のステップ、次の段階へ移行することも検討が始まりました。そこで、現在、持ち帰りのほうの検討も始まりまして、通信環境のない家庭、そこにもやはり学習機会は確保してやる必要があるということで、その分の貸出用のモバイルルーターの購入でございます。こちらにつきましては、補正予算の15ページでございますが、公立学校情報機器整備費補助金、こちらのほうの補助金を活用して、5台ほど購入をすることとしております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

ありがとうございます。

続きまして、同じページですが、小学生英語力向上事業ということで21万円出ております。

これは報償費としてありますが、この説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

小学校英語力向上事業21万円の増額をお願いしております。昨年度から小学校の3年生から6年生までの英語教育というものが必修化されております。3・4年生でそれぞれ35時間ずつ。35単位というよりも、時間と言ったほうが分かりやすいかなと思いますので、時間でお話をさせていただければと思っております。3・4年生で35時間ずつ、それから、5・6年生でそれぞれ70時間ずつ学習することとなっております。ここの英語の部分を学校の担任の先生ではなく、中学校の英語の免許を持たれる先生を小学校英語教育専科指導員として配置して、授業から成績処理、それから、次の教材準備まで現在行っていただいております。

当初予算のほうでは3年生から6年生までのトータルの授業時間数と成績処理の時間として70時間お願いして、147万円を見込んでおりました。しかしながら、実際この事業を始めて生徒たちの授業等々を行う中で、やはり3年生から6年生までの180名以上の成績処理、それから、教材の準備というものを行うには70時間では不足しているということで、実際、学校、それから、勤務の状況等を見まして、実績のほうから計算しまして、70こま分として21万円の計上で補正をお願いしているところでございます。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。4番鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

議案第53号の、今回補正額が15億3,711万6千円と非常に大きな額となっておりますが、その主なもののほとんどは災害の復旧費だと思っております。それで、以前に農林建設課長のほうから資料を頂いております。私、委員会が違いますので、この分の概略について御説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

そしたら、お答えします。

まず、11款1項1目12節の道路災害復旧委託料の551万9千円です。これは町道大町～江北線道路災害復旧工事調査測量設計委託となっております。この分につきましては、8月の災害において、今現在、通行止めしている区間の分で、この内訳につきましては、測量業務と地質調査業務、設計解析業務、査定に向けた実施設計委託の内訳となっております。

それに伴う11款1項1目14節の道路災害復旧工事につきましては、その分の対策工となっております。

ただ、今現在、地滑りは確定をしております、地滑り面の、こうなのか、こうなのかというのがまだ確定されていないので、来年の雨季まで観測をして、地滑り面を確定して、それから査定を受けて、本体工事に移ることになっております。

次が11款2項1目12節、農業用施設災害復旧委託料ですね、これは下潟排水機場災害復旧工事査定設計委託で、今現在、査定に向けて進めているんですけども、その分の査定設計委託の分ですね。

次に、下潟排水機場災害復旧工事实施設計委託、この分については、原形復旧プラス、今度、再度災害防止のために関連事業で遠隔操作、あと、ポンプの増量とかの分の工事設計委託となっております。

次の砥石川ため池伸縮計設置運用委託ですね。今、この分につきましても、最初、農業用施設災害復旧事業で取り組むように九州農政局のほうと調整をしていしましたが、実際、砥石川ため池自体は何も被災していないということで、災害には乗らなかったんですよ。これが10月中旬以降に結果が来まして、その分の伸縮計分を計上しております。

次の砥石川ため池災害調査測量設計委託業務ですね。この分につきましても、当初、国土防災技術というコンサルが簡単な現地踏査をされまして、ある程度滑り面を、恐らくここやろうということで、今、洪水吐きから1メートル下がりて水の管理をしてもらっていますけれども、これをいつまでも続けるわけにはいかない、本格的に調査を入れるということで、この分を上げております。これは専決で9月に上げていた分で、その分、減額をしております。

次の11款2項1目14節、農業用施設災害復旧工事、これは大町揚水ポンプ災害復旧応急本工事、これは揚水ポンプ場ですね、今度の8月の災害で揚水ポンプが被害を受けて、10か所、大字大町地区で6地区、福母地区で4地区、これはもう終わっております。

下瀉排水機場災害復旧工事、本災ですね、これは原形復旧分です。原形復旧と下瀉排水機場災害復旧工事、これは関連事業ですね。災害復旧には原形復旧と改良復旧があって、原則、原形復旧は被災前と同じ状態に戻す、これが大体災害復旧事業です。一方で、改良事業というのが、この災害復旧事業に加えて、再度災害防止のために行うものが災害関連事業ということで、これがポンプの増量と遠隔操作と止水壁をL2、1000分の1の確率で上げるというのがこの関連事業の分になります。

高尾ため池災害復旧工事、この分につきましても、現在、かなりの土砂の流入が高尾ため池はあっておりますので、その分の復旧工事、しゅんせつです。工事は農繁期が終わってからになると思います。

11款2項4目14節、農林地災害復旧工事、これは大谷口地区の農林地崩壊防止工事、これは町有林ですね。令和元年においても、ここもちょっと崩れたと、今回もまた崩れたということで対策工をしていくという内容になっております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

ありがとうございました。

このうち、ほとんど下瀉排水機場の復旧工事が大体12億円ですね。そこで、町長にお尋ねしますが、こんな12億円もかけて、今回、災害復旧されるので、町民の皆さんに、元年のときは想定外ということだったんでしょうけど、また復旧後に浸水して、今回、ポンプが停止しなければいけないような状況になったと。だから、今回は、これだけ関連で改良復旧までして12億円もかけて復旧しますので、もう二度とそういうことはありませんよと、町民の皆さんが安心して町長のほうから力強い言葉で言っていただけませんか。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

下瀉排水機場の水没については、一昨年、それと今年と2回目ということで、本当に住民の方は心配をされていると思います。三度とないように、今、擁壁を、防水壁を計画では2メートル20で周りを囲むと。そしてまた、さらにポンプの増強をしていくということで今計

画をしておりますので、今後、水が侵入ということでポンプが止まらないように、今、準備をして査定を受けるということまで来ておりますので、その辺のところは町民の皆さん、三度と浸水はないということで安心をしていただきたいというふうに思います。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

町長がそういう言葉で発信していただければ、町民の皆さんも安心すると思うんですよ。

ただ、この工事が二、三年間かかるという答弁だったですよ。そいぎ、その二、三年の間にまた来年も来るかも分からない。そういう中で、その間の対応についてはどのようにお考えですか。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

どうしても、ハード事業、計画を立ててから、そして実施をしていくということで、端的にはできないということは御理解をいただきたいというふうに思います。

ただ、1年、あるいは2年、長くても3年ということで今計画をしておりますけれども、できるだけ早い時期、特に、擁壁のほうは早めに造っていきたいというふうに思っておりますので、それが今後、計画の中でしっかり示されると思います。1年、2年をめどにやっていければと今考えておりますので、努力をさせていただきたいというふうに思います。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

それはスピード感を持ってやっていただかなければいけないと思うんですけど、だから、その間ですよ。ポンプを動かさない状況になるわけでしょう、その工事期間は。ポンプは動かせるんですかね。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

ポンプは動かさず。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

そしたら、ポンプは動かせるということね。ただ、それよりもいっぱい雨が降ると、またつかのおそれがあるわけですね、擁壁ができていない間はね。

それともう一つ、今回の災害で下大町排水機場、町長、見られましたか。本当にぎりぎりやったんですよ。本当に下大町はつかのかなというような状況で、ぎりぎりの状態。今回ですね。だから、今こそ事前に、災害じゃないでしょうけど、町単独でもその辺のかさ上げとかやっておかないと、また同じようなことがあれば、浸水したということになれば問題ですので、備えあれば憂いなしじゃないですけど、実際的にそういう状況であったんだから、前もって町単独でもその辺の補強なり、擁壁を高くするとか、そういう対策を取るべきだと思うんですが、いかがですか。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

大町町全体の治水ということで対応していかなければならないというふうに思います。ただ、今は、今すぐできることとして、やらなければならないこととして、下瀉、中島の治水を早期にやっていきたいというふうに思います。

ただ、下大町のポンプ場、昨日も三根議員のほうからありましたポンプの増強等、話もあっておりますので、その辺は協議をしていきたいと思います。

そのほかにも境川、沖の神川、そして高良川、この辺のところもポンプが小さいという話も聞いております。現実的に厳しい状況かなというふうに思いますので、総体的に考えて計画をさせていただきたいというふうに思います。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

その辺は危機管理と思うんですよ。実際的に増強も当然必要でしょう。その前に、浸水してポンプが止まれば、増強しても意味ないわけですよ。だから、実際的にできる分から先にしなければいけないと思うんですよ。それは下瀉、中島、当然、災害復旧でやっていかにや

いかん。でも、下大町はポンプがぎりぎりであつていないから災害対応にならんでしょう。しかし、そういう状況であるというのを認識していれば、事前に対策を打つのが、それはトップの仕事だと思うんですよ。それは行政の仕事ですよ。もし来年、今年以上に大雨になって、下大町のポンプ場がつかりました。停止をしなければいけないような状況になったときに、誰が責任を取るんですか。実際的にやっぱりそういう状況であれば、いち早く町単独でもいいと思うんですよ。できる範囲で、やっぱり水が入らないような対策を、これはすぐできるじゃないですか、町単独でも。誰も反対する人いないですよ。だから、そういうのが町民が望んでいる声なんですよ。何で見えることをしてくれないのかと言われるわけ、災害のときでも。何でできることからしてくれんとと。そういうのが目に見えていたら、町民の方は少しは安心すると言われるんですよ。

私、災害のときに回ったときに一番最初に言われたのが、2年間、国、県、町に何もしてもらっていないという声を、もう怒りの声だったですよ。そして、今回またつかりましたという声なんですよ。だから、できることからやっぱりやるべきだと思うんですよ。その辺は町長、しっかり検討してください。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

ありがとうございます。そういうことも含めて、総体的に、総合的に考えていくということをおっしゃっています。ポンプのことだけじゃないです。どうぞ御理解をいただきたいと思えます。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

それでは、よろしく願いしておきます。

農林建設課長に、これとは直接関係ないんですけど、ボタ山の進捗状況が分かれば教えてください。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

京ノ尾団地の裏の3号ですね、わんぱく公園のところ。これは100%完了しております。今、2号ですけれども、11月末で進捗率が79.7%ですね。その分の上部のほうが大体来年3月いっぱいかかって、そして、下部工ですね、道路の復旧が令和4年度中ということです。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

分かりました。

それと、直接関係ないですけど、神山の通学路、もう年末になっていますよね。これは多分、当初予算で計上されていた部分ですよ。この分の進捗状況はどうなっていますか。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

今現在、測量をかけて、業者のほうから動線、こういうふうな計画になるよというのは提示されております。一応、測量は令和3年度中なんですけど、工事については令和4年度から3か年かけてする予定にしております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

なるべくこういうのは急いでしてやらないと、あそこ、子供さんたちがいっぱい増えているけんが、危険なところやけんね、なるべく早くしていただくようお願いします。

それともう一つ、花宮町の火災跡、この分も予算を組んであったと思うんですが、その分もまだ実施をされていないんですが、どのようになっているか、お尋ねをします。

○議長（三谷英史君）

生活環境課長。

○生活環境課長（井原正博君）

お答えします。

その分も水害時に発注予定でしたが、若干遅れまして、10月中に入札をかけております。

直近の話では今月撤去の作業に入るということで確認しております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

分かりました。ありがとうございます。

次に、ワクチン接種の予算が今度計上されておりますけど、ワクチン接種の今後のスケジュールについてお知らせください。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（森 ゆかり君）

ワクチン接種の今後については、国のほうから第3回目の接種を8か月経過した人から順次進めていくというふうに原則なっております。今のところ、11月末から12月接種の方については接種券を郵送しております。今後、順次8か月になる方には接種券をお送りしていく予定です。

また、国のほうが感染症の流行状況等に合わせて8か月から早めに接種をするかもしれないというようなことも言っておりますので、そのときにはうちのほうも対応できるように接種券の準備等を進めております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

今日、テレビで見たんですが、接種のデータがありますよね。その分に非常に間違いが多いと。1回目と2回目の接種日が入れ違ったりとか、接種日が間違っていたりとか、結構そういうデータが多いらしいんですよ。町としては、データはどのような状況で把握をされているんですかね。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（森 ゆかり君）

医療機関等でデータを入れていただくように個別接種の分はなっておりますので、まず、そこは確認をさせてもらっておりますが、その後に接種をされた方について、遅れてではあります、問診票がこちらのほうに戻ってきます。データと問診票と確認をして、こちらのほうで間違いがあった分については修正をかけております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

次に、これは議案とは関係ありませんけど、元旦ウォークの予定とか決まっていればお知らせください。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

来年1月1日に元旦ウォークを予定しております。今年1月と同様、ボタ山わんぱく公園までということで計画を立てております。予算につきましては、当初予算に今年度の同等相当額を計上しております。1月1日6時半に公民館集合、それから上のほうまで上がっていただいて、初日の出の御来光という形を取りたいと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

続きまして、18歳以下の子供さんたちに10万円が給付されるということで、今回5万円分ですかね、予算が上がっているのは。

それで、町長にお尋ねですけど、今、国のほうはクーポンを検討して、現金でもいいですよというようなことで、結構よその市町では、クーポンだったら経費がかかり過ぎるから、現金のほうが早くて経費もかからなくて済むから、現金で支給しますというような声を出されていますよね。町長としては、大町町ではどういう考えをお持ちですか。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

今、様々な情報が出ております。確定したような情報はまだ大町町には来ておりません。そういう中で、準備として、議会終了後に手続を取って、そして、日程的には一定考えておりますけれども、今、予算を組んでいるのは5万円ということで、ただ、そういう動きがあるので、選択制ですかね、選択制になった場合は現金をとということで今考えております。

ただ、その条件がどうなるか、いろいろな条件があるようです。そこを判断して、できれば現金支給ということで考えておりますけれども、今、現金の5万円を予算化しておりますけれども、もしそれが10万円となったときに、可能ならば専決でもしていただいて、一度で、1回で払えるのかどうか、2回に分けなければならないのか、その辺を含めて判断をさせていただきたいというふうに思います。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

その分については、大阪の松井市長が言われていましたけど、10万円を一括で支給すれば、その5万円の分については国は補填しませんというようなことで、5万円を済ませないということで昨日言われておりました。ですから、実際的に今月に現金で10万円支払うのは難しいかなと。だから、次回に、例えば、3月のときにクーポンか現金かという選択になると思うんですけど、できれば現金でやっぱり支給してもらった方がいいと思いますので、その辺はよろしくをお願いします。

それと、最後になりますけど、議案第53号のページ数が13ページ、民生使用料の1節、児童福祉施設使用料、保育園保育料、減額の62万9千円、この分の説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（森 ゆかり君）

お答えします。

この分については、災害による被災児童に係る保育料の減免ということで、8世帯9の方が該当されておりますので、この分の減免として上げさせていただいております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

この保育料というのは、実際的に町が規則で定めた保育料の徴収基準額表に基づいて徴収をされていると思っております。子育て・健康課長に聞きますけど、ホームページのどこにこの基準額表が載っていますか。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（森 ゆかり君）

ホームページのほうにはまだ掲載ができていなかったかと思いますので、この分については早急に掲載するようにいたします。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

私はよくホームページを見るんですけど、ホームページの「暮らし」のところをクリックしていただいて、次に「育児」をクリックします。そしたら、保育園の案内があります。それをクリックすると、保育料が出てきます。出てくるんですよ、課長。それで、開いたら何が出てきたと思いますか。令和2年度の保育料徴収額ですよ。もう令和3年度が終わろうとしていますよ。令和2年度の保育料、この分は昨年9月の議会で大分紛糾したんですよ。そのときも全然規則の改正もされないまま、旧態依然、ずっと前の基準額表が載っていたんですよ。それで、全員協議会を開いて、大分問題になったんですよ。その9月17日に改正されたまま、規則の。何もされていないですよ。昨年9月の議会であれだけ紛糾しておいてよ、何も対処がされていないと。そういう引継ぎもなかったんですかね。それでホームページに載せていない。それは担当課長としておかしくないですか。

議長にお尋ねします。

この件については、別途議運で協議をさせていただきます。

○議長（三谷英史君）

分かりました。後日、議運で協議をするということにいたします。

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

企画政策課長にお尋ねやったんですけど、今度、サンマ祭りの予算が上がっていましたよね。何か例年11月ぐらいにサンマ祭りはやっていなかったですかね。今度の補正で上がって、大体いつをめどに開催予定なんですか。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

納涼まつりを中止して、何かできないかということで、サンマ祭りを今回企画しております。開催日としては12月25日土曜日ですかね、夜は花火大会ということで開催を予定しております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、次に、過疎計画に移りますけれども、過疎計画について質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、その他の議案に移りますけれども、その他の議案について質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、これで町長提出の議案に対する質疑を終わります。

日程第2 議案等の委員会付託

○議長（三谷英史君）

日程第2. 議案等の委員会付託を行います。

議案はお手元に配付の議案付託表のとおり、それぞれ関係委員会に付託することに御異議

ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

御異議なしと認めます。よって、議案は議案付託表のとおり関係委員会に付託することに決定いたしました。

以上で本日の日程は終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。議事進行についての御協力、誠にありがとうございました。

午前10時23分 散会